さっぽろ雪まつり - 市民雪像

比較的大きな雪像は、計画されたテーマに基づき、海外チーム、自衛隊員、企業スポンサーの手配したグループなどによって作られます。しかしながら、地元住民は「市民雪像」の制作に参加する機会があります。チームは事前に応募し、自分たちでテーマを選択することができます。テーマは、日本の生活や、ポップカルチャー、また北海道という地域の特色を反映するものになることが多いものです。例えばドラえもんやミニオンズといったアニメキャラクターは、長年の人気テーマであるようです。

市民雪像の制作は、まつりに向けて、数日間の間をかけて行われます。この時期に札幌を訪れる観光客は、雪像が作られていく様子を見たり、制作チームに声援を送ったりすることができます。まつりが始まると来場者は、気に入った市民雪像に投票することができ、結果は最終日に発表されます。スマートホンから投票できる特別なコンテストアプリもあります。市民雪像は大通公園の至る所でみられますが、多くは 9 丁目の「市民の広場」にあります。